

8.20
ROADSHOW
www.aozorayell-movie.jp

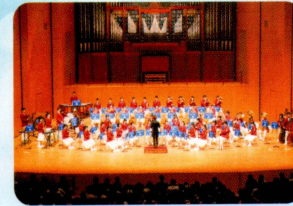
きみの隣で たくさんののはじめてを知った。夏の空に響く“両片想い”のピュアラブストーリー



夢がひとりで懂れてた

Introduction

「高校生活やりなおしたい!」や「涙でページがめくれない!」と読者の心をつかみ、累計発行部数340万部を突破した漫画「青空エール」。2015年に堂々のフィナーレを迎え、いま「青空ロス」を嘆くファンが続出の青春マンガの大本命がこの夏、実写映画として届きます。夢を追いかける吹奏楽部のヒロイン・小野つばさ役に土屋太鳳。甲子園を目指す野球部員で、つばさを傍で支える山田大介役に竹内涼真。夏の青空のように爽やかな2人が、それぞれトランペットと野球に初挑戦!吹奏楽部の先輩に「これが最後の制服姿」と意気込む志田未来。そして顧問には今回初の指揮者役として上野樹里が出演。主題歌はGReeeeNの「キセキ」を妹分・whiteeeenがカバー。世代を超えて胸をアツくさせる伝説の名曲が映画を彩ります。監督は『僕等がいた 前篇/後篇』『陽だまりの彼女』『アオハライド』の三木孝浩。まぶしくて切ない恋愛の世界観を作り出してきた青春映画の名手が「今作が自身の集大成」と語るほどの、新たな感動傑作が誕生しました。



「友達じゃなくて好き、って言ったらこまる?」



「ごめん。今は部活に集中したい。つよく、なるから。」

Story 吹奏楽の名門・白翔高校に入学したトランペット初心者的小野つばさ。全国大会を目指すレベルの高い練習についていけず、何度も挫折しそうになる。そんなつばさを勇気づけてくれる、クラスメートで野球部員の山田大介。お互い夢に向かって励まし合うふたりは、ある「約束」をかわす。いつの間にかつばさには、大介へのほのかな想いが芽生えていた。1年生の夏、地区予選の決勝まで勝ち進んだ野球部を吹奏楽部が応援。ところが途中出場した大介のミスで敗退。グラウンドで立ち尽くす大介のために、つばさは一人でトランペットを吹いてしまい、謹慎処分となる。心配して訪ねて来た大介への想いを抑えきれずにつばさは大介に告白するが、フラれてしまう。大介は、仲間の夢を潰してしまった自分が許せないでいた。ふたりは“両片想い”のままそれぞれの夢を追いかけて、そして、最後の夏が来る――。つばさと大介の恋の行方は?そしてふたりの夢のたどりつく先は?

Music

「Our Boys Will Shine Tonight」
小学生のつばさの運命を変えた吹奏楽の代表曲。

「ローマの祭り/第一楽章」
吹奏楽部を初めて訪れた時、その演奏につばさは圧倒される。

「宝島」
初めての定期演奏会で演奏。夏にぴったりの定番曲。

「ブルースカイ」
3年生になったつばさたちのコンクール課題曲。

「シバの女王ベルキス」
20年前、白翔高校が全国で金賞をとった伝統の楽曲。

現場を見て「本物みたいだな」と素直に感じました。

楽器を演奏している皆さんもとても素敵です。

漫画以上に熱や体温のようなものが伝わる部分があり、そういうものをきちんと表現してくれています。

単純に「すごい!」と思いました。

— 原作・河原和音

ふたりで叶えた約束になった。

